

# 未来の看護職員に求められる資質と 基礎教育 —臨床現場の立場から—

(財)田附興風会 医学研究所  
北野病院

松月 みどり

# 未来の医療を取りまく状況と観点

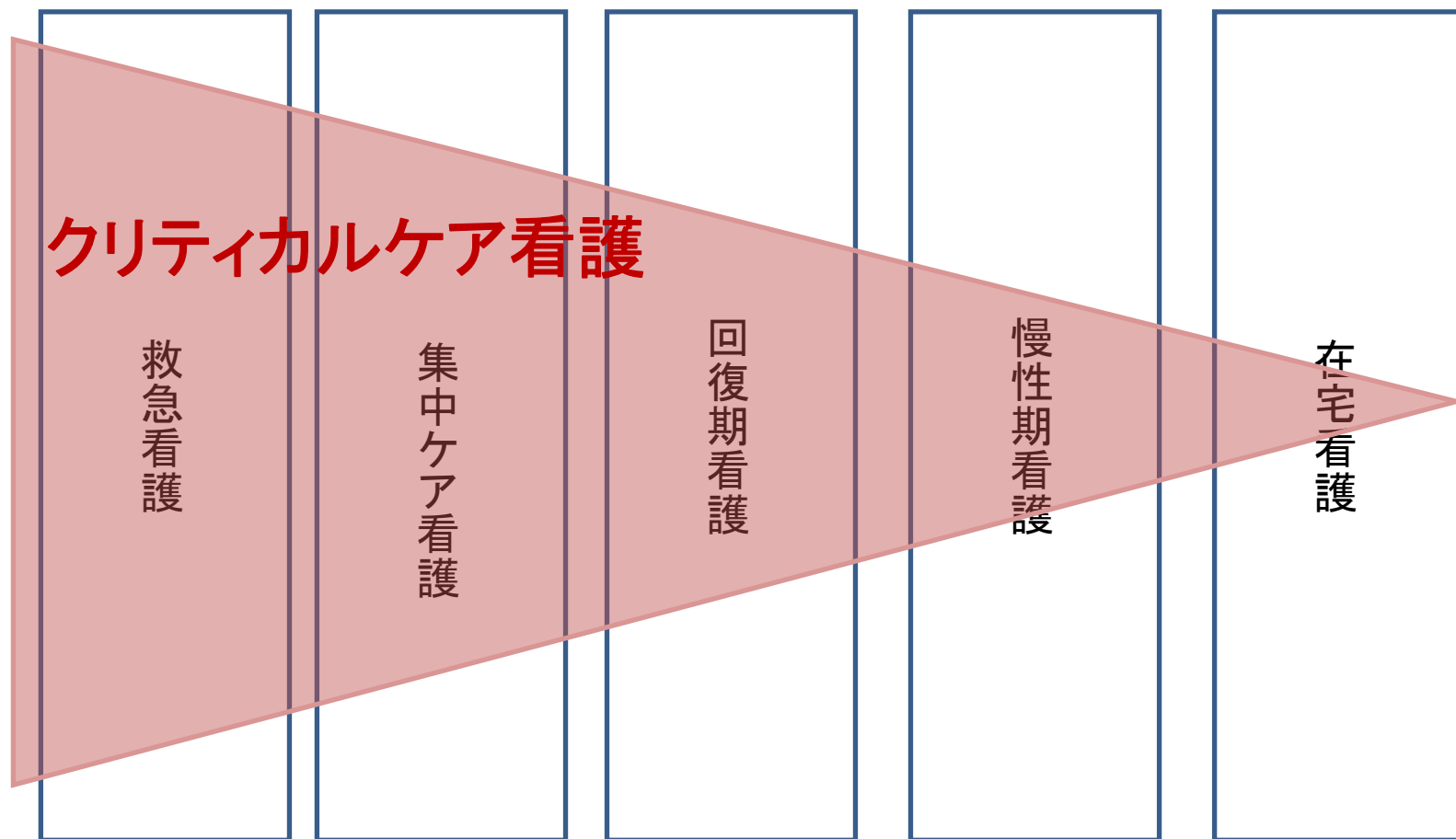
## 未来の日本

- ◆ 超高齢化社会と医療経済
- ◆ 国内に散在する国民に医療提供の保障
- ◆ 学校教育の課題:考える力の低下

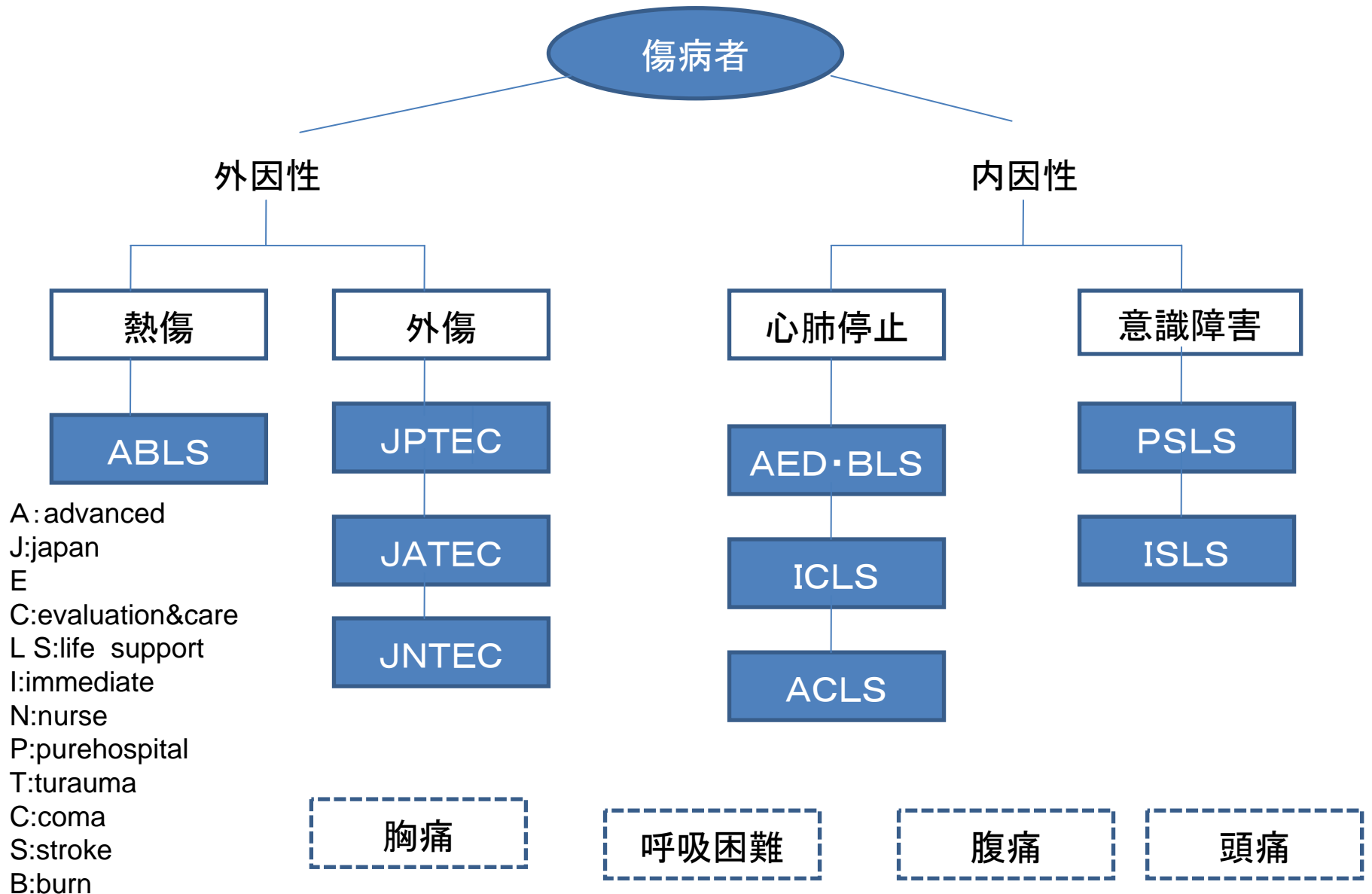
## 私の観点

- ◆ 診療補助業務の拡大
- ◆ 実現の過程にはITネットワークの活用

# クリティカルケア看護



# 救急医療の初期対応・教育の標準化



# 救急救命士の役割を支えるもの

- ◆ 気管挿管・薬物投与・血管確保・除細動
- ◆ メディカルコントロール体制
- ◆ 繰り返す実地教育トレーニング
- ◆ 明確な管理体制

# 臨床看護に必要な患者評価・判断に必要な能力

## ■ 患者を正確に「観察」しケアするための 構成要素

知識

判断に要する時間

判断する思考の枠組み(個人特有システム)

経験

コミュニケーションスキル

技術

# トリアージ

- 語源：戦争で翌日戦力になる兵士の選別
- 救急・災害場面で限られた医療資源で最大の命を救うため傷病者の選別（トリアージタック）
- 救急外来の トリアージナース

# 看護基礎教育の不足

判断する思考の枠組み(個人特有システム)

科学的思考の基盤・統合と実践(21年度教育課程)

- ◆判断に要する時間

- ◆個別性のある学生の思考の枠組み

知識と技術

- ◆分子生物学の最新の知識教育

- ◆看護職員に特化された注射技術を安全に  
確実に1回で実施できる



# 科学的思考と知識の統合から実践 解決法

- 創造的で自由な発想
- 自己の判断をEBM・EBNで正確に言語化能力
- 討論で鍛える
- 個性に合わせた、型にはめ込まない教育
- 堀川モデル(資料)
- EBM世界大会
  
- 優れた学生のモデル教育機関とモデル臨床  
看護機関の連携モデル事業で実施評価